



同窓会報「和（なごみ）」には「共に学んだ仲間を大切に、同窓会が和やかな場となるように」という意味を込めました。



## 富山県立大学富山キャンパス同窓会機関誌 第2号

発行日：2025年（令和7年）3月吉日

発行：富山県立大学富山キャンパス同窓会

住所：〒930-0975

富山県富山市西長江2丁目2番78号

電話：076-464-5410

メール：info@tpu-toyamadosokai.jp

URL：https://tpu-toyamadosokai.jp

## 目次

- ▶ 同窓会会長より
- ▶ 学生ヘインタビュー
  - ▷ ポートランド州立大学語学研修
  - ▷ マレーシア工科大学語学研修
- ▶ 同窓会活動報告・お知らせ

富山県立大学  
富山キャンパス同窓会長  
室 日菜子  
(令和4年度卒業)

今年度から同窓会に二期生が加わり、11人で活動を行いました。

同窓会が発足して2年が経とうとしています。まだまだ多くの支援をいただきながらの活動となっています。改めて感謝申し上げるとともに、よりよい同窓会となるよう努めていきます。

さて、私個人におきましては、令和4年度に本学看護学部を卒業後、看護学研究科修士課程へと進学いたしました。

今年度は修士課程2年目となり、論文の作成や発表会を終えました。この1年は特に目まぐるしく過ぎていったように思いますが、とても濃密な時間でした。

大学院での私の研究テーマは「喪失と悲嘆」で、「患者との死別を経験した看護師の成長」について修士論文をまとめました。

大学院での学びのなかでも特に印象的だったこととのひとつは、遺族ケアのサポート会（グリーフケアの会）を見学させていただいたことです。

大切な人を亡くした方の語りを直接聴かせていただき、死別体験は故人との歴史や関係性などにより、一人ひとり異なることを実感しました。そして、その人を知り、ありのままを受け止める大切さを再認識しました。これは、これから人と関わる職に就くうえで大切にしていきたいと思えた経験です。

ここに至るまで、指導教員の先生をはじめ、本当に沢山の方々に多大な支援をいただきました。そして、様々な年代の素敵な同級生ができ、多くの学びや経験、かけがえのない出会いがありました。

4月からは県内で看護師として勤務します。6年間通った富山県立大学を離れるのは寂しいですが、これからはこの6年間の学びを活かしていきたいと思います。

そして、同窓生の皆さんと会える機会には、学生時代のことから卒業後のことまで沢山お話ししましょう。その時を楽しみに頑張ります！



今年度も海外留学プログラムとして  
ポートランド州立大学語学研修とマレーシア工科大学語学研修が  
行われました。  
看護学部から参加された2人にインタビューしました！

## 学生へインタビュー

# ポートランド州立大学語学研修

看護学部1年 高橋 由佳 さん



留学しようと思った理由を  
教えてください

大学に入学する前から海外に行くことに  
興味があり、大学からの留学案内を見て  
留学に行くことを決めました。  
また、英語はあまり得意ではないのですが、  
留学を通して自分自身の英語のスキルを  
高めていきたいと思ったからです。



ホストファミリーとの写真

現地ではどのような活動を行いましたか？



平日はポートランド州立大学で英語とポートランドの観光について学ぶ  
授業を受けました。観光について学ぶ授業では実際にホステルという  
宿泊施設を見学しました。  
英語の授業ではグループワークやペアワークを通して他大学の人と英会  
話の練習をしました。また、レストランを利用する際に使用するフレー  
ズを使用して店員役と客役に分かれて練習をするなど、日常生活に必要な  
英語能力を高めることができました。



留学先で感じたことや、  
印象に残っていることを  
教えてください。

印象に残っていることは日本では  
電車が多いですが、アメリカでは  
バスや路面電車を利用することが  
多いということです。  
また、日本にあるアウトレットモー  
ルはモールの中に店がたくさんあり  
ますが、アメリカのアウトレット  
モールは一つの場所に多くの店が集  
まっており、驚きました。  
この留学で様々な種類のアメリカン  
フードに触れることができ、日本で  
は体験できないことを体験するこ  
うことができました。

## ホステルでのインタビュー



留学経験を今後どのように  
活かしていきたいですか？



語学研修最終日

私は3週間ホストファミリーに  
お世話になりました。  
ホストファミリーと過ごす上で  
英語がうまく聞き取れず、  
会話がうまく続かないことが  
ありました。そのため、今後  
英会話の勉強をしてより英会話  
能力を向上させたいと考えて  
います。

そして困っている外国人観光客  
の方に出会ったときに英語が話せ  
ませんで終わらせるのせはなく、  
誰かの力になれることをしたいと  
考えています。

学生へ  
インタビュー

# マレーシア工科大学語学研修

看護学部3年 橋爪 湖都 さん

留学しようと思った理由を  
教えてください



Mah Meri Cultural Village  
(マメリ文化村)での課外活動

元々海外に興味があり、大学で留学プログラムがあることは知っていましたが、金銭面や現地での授業についていけるかなどの不安がありなかなか参加に踏み出せずにはいました。しかし、今年度から、マレーシアでの語学研修が実施されることを知り、他のプログラムに比べて参加費用が安かったことや以前マレーシアに行ったことがあり、もう一度マレーシアに行きたいと考えていたため、興味を持ちました。また、参加条件が大学3年生までであったことから、学生で留学に行ける最後のチャンスだと思い参加を決めました。

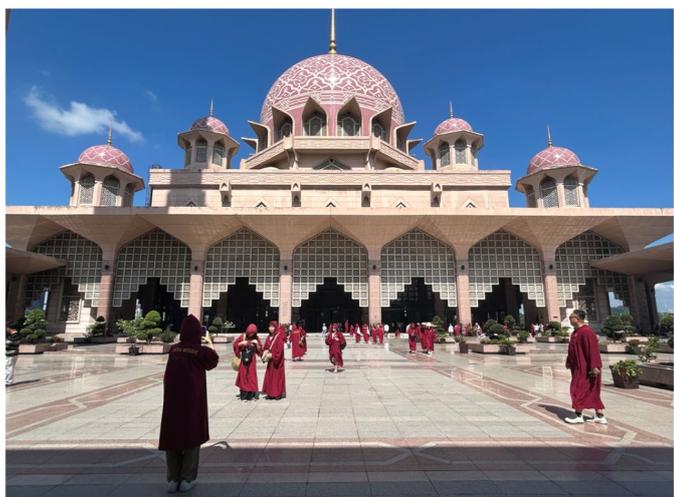


現地ではどのような活動を行いましたか？

平日は大学で英語や工学の授業を受けました。授業は1コマ3時間でグループワークやプレゼン資料を作って発表したりするものが多かったです。課外活動の際は、現地の学生と一緒にバスに乗ってクアラルンプール周辺の観光スポットまで移動し、マレーシアの文化や宗教について学びました。放課後や土日は自由行動で、現地の学生と夕飯を食べに行ったり、気になる観光スポットがあれば、行きたい人たちでプランを作って観光しに行ったりなどしていました。



留学先で感じたことや、  
印象に残っていることを  
教えてください。



イスラム教の礼拝堂  
プトラモスク

マレーシアは多宗教国家ですが、今回の研修で行ったクアラルンプールではイスラム教の人たちが多かったです。そのため、決まった時間になると礼拝の音楽が流れたり、豚やアルコールが禁止されているといった食事制限（ハラール）があるため、スーパーの食品売り場では、ハラールマークがあるものとそうでないもので異なっているなどの光景が見られました。個々の宗教観の違いもあり礼拝を行うか、どの程度の食事制限をするかも異なっていましたが、このような日常における宗教の在り方が新鮮に感じました。



留学経験を今後どのように活かしていきたいですか？

マレーシアでの留学では、英語だけでなく、マレーシアの歴史や食文化、宗教観などの異文化についての理解を深めることが出来ました。卒業後、様々な考え方や価値観を持つ患者さんに寄り添える看護師として成長していけるように、今回の留学で得た経験を活かして行きたいと考えています。



プトラモスク  
での集合写真



ツインタワーとKLCC公園  
での噴水ショー

## 同窓会活動報告・お知らせ

### 助成金交付式

ポートランド州立大学語学研修に参加された看護学部1年 高橋由佳さんに、富山キャンパス同窓会より助成をいたしました。



令和6年8月に助成金交付式が行われ、富山国際交流委員長より助成金が交付されました。



また、令和7年2月には、マレーシア工科大学語学研修に参加された看護学部3年 橋爪湖都さんに助成をいたしました。

### 住所変更等の手続きについて

引っ越しなどの住所変更や名前が変わられた方は、富山キャンパス同窓会ホームページの「住所等登録変更手続き」より、変更の手続きをお願いいたします。

また、ご不明点などありましたら「お問い合わせ・ご意見等」より承ります。

富山県立大学富山キャンパス同窓会ホームページ  
URL : <https://tpu-toyamadosokai.jp>

### 富山県立大学附属図書館 富山館 からののお知らせ

卒業・修了後も図書館富山館を利用できます。  
入館には、医療従事者であることを証明するもの（職員証等）を提示する必要があります。

ぜひ、図書館富山館をご活用ください！

